令和元(2019)年度 まちぴあ登録団体活動報告書（概要版）

団体登録ＮＯ．0727

団体名：絵手紙教室すずの会

【活動団体について】（活動内容、団体紹介などを簡潔に記載して下さい）

本会は、県内在住の講師を迎え、シニア世代を中心としたメンバーで絵手紙の創作活動を行っている団体です。日常で使える作品作りに加え、まちぴあ主催「あそび初め」の館内装飾に作品を役立ててもらうなど、活動しています。
（※新型コロナ感染及び、メンバーの高齢化のため 2019 年度をもって活動終了）

―【活動状況】（2019 年４月～2020 年３月まで）―

１）定例の活動状況（※まちぴあ研修室などを利用した定例の活動を記入して下さい）

・研修室、ミーティングルームの利用（月１回）
・まちぴあ主催事業（あそび初め等）への協力。
・登録団体検索システムへの活動情報掲載など、活動ＰＲ。

２）地域でのボランティア、イベント実施・協力などの活動実績

2019 年度は、創作指導をして下さる県内在住の講師の方を招聘した定例創作会を月１回開催しました。以前は、月 2 回程度行っておりましたが、メンバー及び講師の負担軽減のため定例会の時間を午前中から 15：00 頃までの時間に拡大し、その分、月１回の集合に納めるといった工夫をして継続しました。

定例活動で創作した作品は、会員各自が家族や友人などから依頼されたもの、自分が関心をもった季節の風物などそれぞれのテーマを持ち寄って作成した他、ここ数年にわたり恒例で作品提供させてもらっている「あそび初め」のように、お正月といったテーマをもとにした作品を会員全員でつくるなど、定例会ごとに取り組む内容を変えて行いました。

定例会以外の活動については、前述のイベントでの作品提供に加え、「まちぴあ座談会」（5 月：白楊高校生との交流）、「大掃除」（12 月：利用者協議会主催）の各種事業に参加し、地域や他の活動団体の皆様と交流を深めました。

2020 年度は、年度開始前から感染症の影響を受け定例会が開けなかったことと、もともとがシニア中心の活動団体であったことから、活動終了を決断し、2020 年４月にまちぴあ事務局へ相談いたしました。